

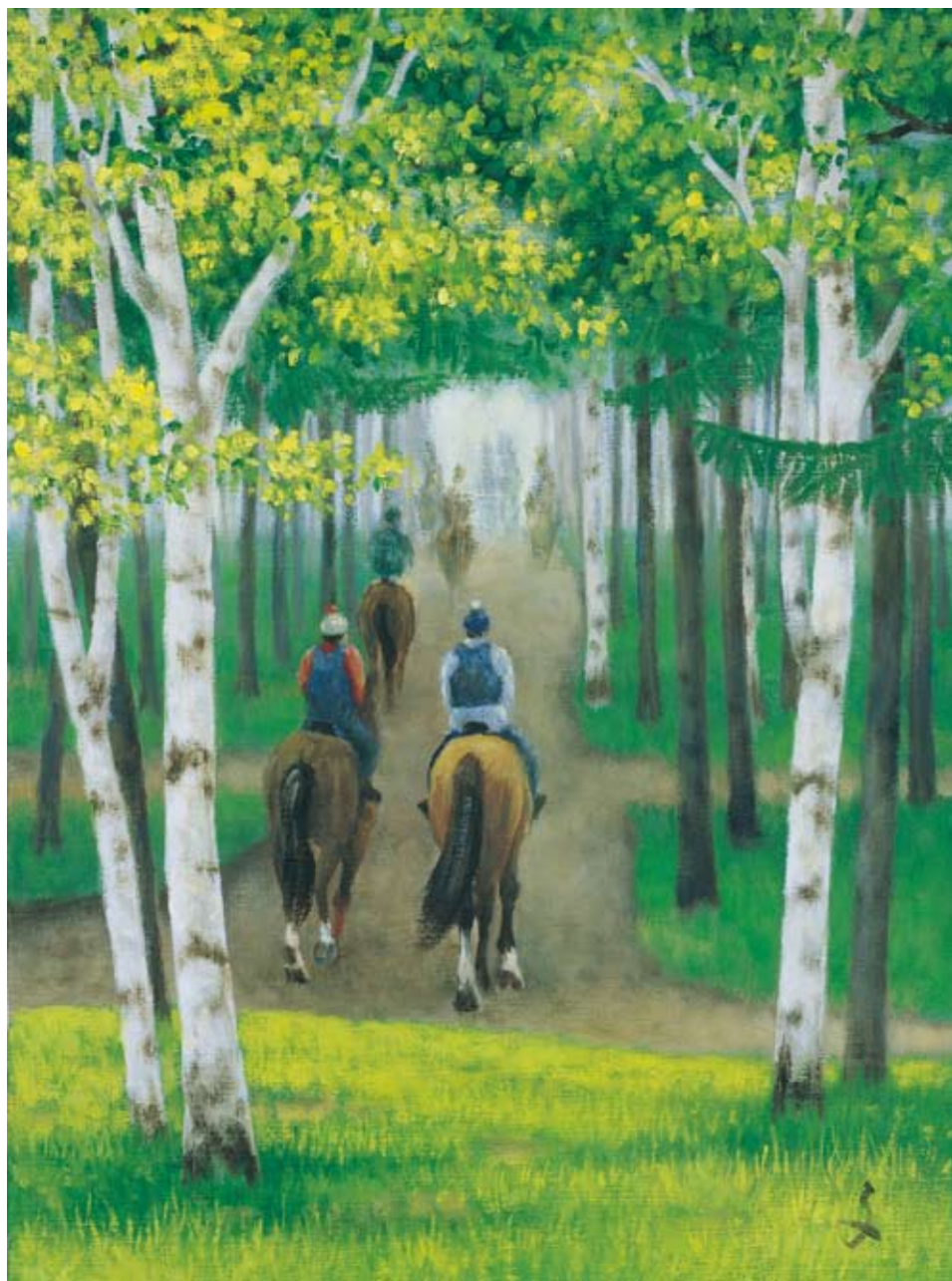


DISTRICT 330-A LIONS CLUBS INTERNATIONAL 

<http://www.lions330-a.org/>

The Lions News

2010 For the future



表紙画協力:口と足で描く芸術家協会

Contents

岡野ガバナー200クラブ訪問達成レポート・河合ガバナーエレクト、大石第1副地区ガバナーエレクトインタビュー
政策会則委員会レポート・第56回年次大会・ウェビナー・国際理事とは・アクティビティ紹介、他

特集 元地区ガバナーインタビュー「温故知新」



For the future Special 河合地区ガバナーエレクト・大石第1副地区ガバナーエレクト インタビュー

広報委員会 早速ですが、お二人がガバナーに就任される期はどのような1年にしたいですか？

L河合 たいへん多くのクラブが、未来を担う青少年の心身両面の健全育成に、熱心に取り組んでいることを知り、個々のクラブのアクティビティが、より大きな成果を得られるように、ゾーン、リジョンとの連携をはかっていきたいと思っています。特に薬物乱用防止教室は、ライオンズクラブの活動が広く世間に認められ、昨今の薬物汚染の状況を背景に、来年度からはさらに大きく前向きな展開となると思われますので、より積極的な姿勢で取り組みたいと思います。

また青少年健全育成のためにも良好な環境を整えることが大切ですので、「環境憲章」の周知徹底を実践し、各クラブが具体的な継続的奉仕活動として取り組むことができますよう的確な指針を示していきたいと思います。さらに来年度の目玉として、難病対策支援に取り組んでいる方々に対して支援協力を行っていきたいと思います。具体的にはフォーラムを開催し、その中にはコンサートやパネルディスカッションのようなものも考えておりますが、その収益金をお渡ししたいと思います。動員数は2000人規模を考えております。

L大石 私は来年度は副地区ガバナーという立場ですので、ガバナーをサポートしていく立場という事になりますが、L河合の後ガバナーになることができた時には、L河合も仰る様に薬物の問題は何としても継続していかなければならないと考えております。

また環境問題についても誠実に対応し、人類の将来に悔いを残さないようにしなければなりません。地区として地球を護るための一つの推進力になるためにも具体的な新しい方法を検討したいと考えております。

広報委員会 会員増強へのお考えをお聞かせ下さい。

L河合 5000人というのは、すでに大きな数だと思います。大切なのはメンバー各自が存在感を持ってもらうこと。意識が高いメンバーが5000人もいたら、相当な力になると思います。そして一人のメンバーが一人を勧誘することができるような330-A地区を目指したいと思っています。

L大石 前年度は家族会員制度が導入され会員が増加しましたが、減少傾向が止まったわけではありません。退会を防ぐためには、まず今まで行ってきたクラブ運営を基本に戻り検討し、時代に適したクラブ運営をすることが大切だと考えています。また、メンバー全員が「入ってよかった」と思えるクラブにすることが大切だと思います。メンバー一人一人が「ライオンズの誓い」「ライオンズのモットー」をしっかり読み、理解して積極的に参加すれば、それがクラブの活性化に繋がるのではないのでしょうか。

さらに、キャビネットでは新クラブの結成を強力に推進し地区の発展に貢献したいと思います。

広報委員会 10年後のライオンズクラブ、あるいは330-A地区の姿はどのようなとお考えでしょうか。

L河合 私は10年後にはもういないと思います(笑)ライオンズクラブはもちろん10年後も存在し、今よりも皆さまに認知され、キラキラと輝いていると思います。

L大石 理念・誓い・モットーを皆さんが実行していくことが大切だと思います。ライオンズクラブがなくなってしまうようなことはもちろんなく、大きく伸びているかどうかは分かりませんが、しっかりと存在していると思います。

広報委員会 最後にお聞きます。これまでのライオンズとのかかわりの中で、最も尊敬する人物をお聞かせください。

L河合 私が最も尊敬するライオンは、川島達元元ガバナー(1987～1988)です。東京櫻ライオンズクラブが結成した時のガバナーで、とにかくいつも勉強をされていました。お亡くなりになる直前まで勉強をし続けたライオンです。

L大石 私は川島元ガバナーに加えて、中尾是正元ガバナー(1988～1989)です。私が入会間もない頃、中尾ガバナーのスピーチを聞いて大変素晴らしいと思い感動しました。とにかく余分な事を一切言わない、的確なスピーチを今でも思い出します。

広報委員会 本日はお忙しい中お時間を頂き有り難うございました。これからの330-A地区を牽引するリーダーからの力強いメッセージをお聞きすることが出来ました。

温故知新

地区ニュース前号では若手メンバーの対談を掲載したが、今号は往年のライオンズの様子やメンバー像などについて元地区ガバナー3名にお尋ねした。

森田元ガバナー 私が上野クラブに入会したのは1963年で、私が38歳のときでした。当時のクラブの先輩にその後ガバナーになられた柿本保さんという方がおられ、この方が私と同じ医師でしたので誘われて入会しました。やはり当時も尊敬できる立派な先輩方がいらっしゃいましたが、柿本さんもその一人です。(L柿本保'68～'69年ガバナー、当時の日本は302複合地区で302-E-1～7とW-1～7まで合計14準地区だった。この年302-E-1地区では10月に東久邇盛厚ガバナーが病気のため辞任し、L柿本保が就任した。)

広報委員会 ガバナーになられたのはおいくつの時ですか？

森田元ガバナー 私がガバナーになったのは1975年49歳の時のことです。当時の日本の地区名は302でEastとWestの2複合地区に分かれ、E複合地区はAからKまで10の準地区で構成され、WestはAからGまで7つの準地区で構成されていましたが、302-E-A地区では当初4名の候補者が立候補して選挙が行われたのです。

広報委員会 当時も選挙が行われたのですね？

森田元ガバナー そうです。当時私が所属する上野クラブには103名ものメンバーがいて、全員でカンパをして応援してくれました。私は運よく当選しましたが、対立候補のメンバーも立派な方でした。選挙の懐かしい思い出としては、このころの302-E-A地区は埼玉県も含まれていて、家内や娘とともに埼玉県の秩父の奥のクラブにも訪問しました。お陰様で帝国ホテルに於いて行われた年次大会で代議員数の3分の2となる772票を獲得して地区ガバナーに選ばれた時は、やはりうれしかったですね。

広報委員会 ガバナーになると交流範囲が広まり、より多くのメンバーを知ることができますよね？

森田元ガバナー もちろんおかげで、いろいろなメンバーと知り合うことができました。立派なメンバーにもめぐり合い、こうしてあなたたちのような若い人たちと接することができるのもガバナーになったおかげかもしれません。



藍綬褒章受賞当時の森田元地区ガバナー

広報委員会 印象的なメンバーを教えてくださいませんか？

森田元ガバナー L石川欣一(日本ライオンズ初代ガバナー)やL福島正雄(花王石鹼社長)、L迫水久常(衆、参議院議員、経済企画庁長官、郵政大臣他)、L中島四郎(セーラー万年筆社長) L上田常隆(元国際理事、毎日新聞社長)、L鈴木浩(医師)など地区メンバーの他、L村上薫(京都LC日本初の国際会長)や同期ガバナーであるタイのLハバナナンダ(元国際会長)とも親しくしました。中でもL塩原有(日本の初代幹事'61～'62年302-E-1地区ガバナー)は最も尊敬する人です。L塩原は生真面目な努力家で行動力があり、決して目立とうとしない人だった。これは私の学校で教えている“恕”の心に通じるもので、男は“Always on the way, but out of the way”つまり必要な時にはそこにいて必要でない時は相手を思いやりながらも目立たない様に生きることがボランティアの原点だと思っています。(注釈・孔子は弟子の子貢に終生行うべきものを尋ねられて即座に「それは恕か」と答えた。相手の心をもって己の心とし己の心のまごころを相手に押し広める事、つまり“恕”とは思いやりの心を意味する。)

広報委員会 今の若いメンバーにメッセージをお願いします。

森田元ガバナー 昔は政界も経済界も芸能界も創業者がたくさんいたけれど創業者が少なくなったね。創業者はその気骨とともに創造力があって夢や希望に満ち溢れていた。もちろん今の方たちも夢や希望をお持ちとは思いますが、無から有を生む創造力は昔の人の方が勝っていたかもしれません。ライオンズクラブも創造力にとんだ若者たちの活躍を期待しています。



(取材班より)現在森田元ガバナーが理事長を務めておられる神田女学園での2時間半にも及ぶインタビューでは皇室、政界、財界、芸能界の話にも及び、中にはとてもご紹介できないような裏話もあり、取材班は森田元ガバナーの幅広い交流関係に驚くとともに、人間的な魅力にすっかり引きこまれました。

L 渡邊豊隆 (1992 - 93 330-A地区ガバナー)

1913年千葉県生まれ、日本パーティーサービス株式会社
株式会社霞ガーデン、有限会社丸の内常盤屋、各代表取締役会長
株式会社大利根取締役会長 2005年黄綬褒章

広報委員会 相変わらず、お元気そうでなりよりです。まずライオンズクラブに入会された頃のお話をおうかがいできますか？

渡邊元ガバナー 私が入会したのは、1967年東京青山LCです。1977年にエクステンションがクラブの15周年記念アクティビティとして提案され、当時副会長の私が委員長になって現在の紀尾井町LCが立ち上がり、他の4人のメンバーと共に移籍して、合計67名のメンバーでスタートし、私が初代会長を務めました。チャーターナイトは、今の東京プリンスホテルの大広間が増築された一番初めのパーティーとなり1,100名の関係者が集まり記録的な盛会となりました。懐かしい印象的な思い出です。

広報委員会 ガバナーになられたのはおいくつのときですか？

渡邊元ガバナー 79歳の時で、在任中に80歳を迎えました。

広報委員会 当時の忘れられない思い出は？

渡邊元ガバナー やはり、正々堂々と戦った選挙で勝利し、ガバナーに選ばれたことは忘れられない思い出です。何しろガバナー職は大変な激務で、年齢的なことも



就任当時の渡邊元地区ガバナーと令夫人あり、健康面を心配する方も居ましたが、所属クラブや友好クラブの多くのメンバーの強力なご支援に抗し難く立候補に踏み切ったのです。ところが既に2名の立候補が名乗りを上げ有力元ガバナー達の支援を取りつけて運動に入っており後手に廻り厳しいことは覚悟しての戦でした。

広報委員会 厳しい戦いに勝利した要因は…？

渡邊元ガバナー それは有力な支援者が多く運動に加わって下さったことと、計5回行った立会演説会も一つの力になったものと思われま。未熟を承知で充分勉強して臨んだ私に比べ政策会則等に詳しいと前評判の対立候補の予想外の演説の差があった様にも聞いていました。この時の勉強がきっかけで、ライオンズのことを知れば知るほどその理念や信念は自分自身への励みになります。そのお陰で三役セミナーや新入会員セミナーなどの講演を依頼され、お話をさせて頂きました。今でも必携にインデックスをつけて持ち歩いています。皆さんも一度、必携を読んでみてください、きっと今後の励みになると思います。

広報委員会 講演会ではどのようなお話をされたのですか？

渡邊元ガバナー 三役セミナーでの話は、ライオンズのスローガン、モットー等いろいろでしたが、例えば、『ライオンズクラブでの正式な呼称として元職で呼ぶのは元地区ガバナー、元国際理事、元国際会長と元クラブ会長の四者に限られており、この四者は、選出された役員で特別に扱われています。ガバナー以外の地区の役員、例えばリジョンチェアパーソン、ゾーンチェアパーソン等の経験者は会合などで会長より上席が指定されていたりするが、これらの職名の上に元をつけて呼ぶことは間違いなのです。それは選挙で選ばれる役職ではないからで、国際会長や地区ガバナーに選ばれたものはアポインテッド・オフィサーなのです。従って、クラブ会長は国際会長、国際理事、地区ガバナーと同格のライオンズクラブオフィサーとしての自覚を持ってほしいと会長エレクトを励ました。

広報委員会 思い出の友人や親しいお仲間は…？

渡邊元ガバナー 同期ガバナーのL大野元昭('92～'93年330-C地区ガバナー、元国際理事)、L大久保彦('92～'93年337-C地区ガバナー)、L福井正憲('92～'93年335-C地区ガバナー)は親しくしました。また330-A地区ではL加藤正見、L加々尾一夫、L嘉悦康人、L小川清司、L高橋勝、L中尾是正、L川島達人、L尾平聰男などみんな尊敬する立派な方ばかりです。詳しく御紹介できないのが残念ですが、みなさんのクラブでこうした方々を知っている方にでも先人のお話を聞いてみて下さい。それから、330-A地区の元地区ガバナーが連名で道德の基本ともいえる長幼の序を守り、先輩への敬意を表現するためのプロトコールを提唱し、実施されました。皆さんにお伝えしたい事は、我々はライオンズクラブ国際協会の一員ですが、同時に日本という歴史と文化を持つ国の民として、受け継がれる伝統や心を大切に守りたいという私の思いです。



(取材班より)我々の取材後に97歳の誕生日を迎えられた渡邊元ガバナーだが、過去の記憶をしっかりと覚えておられ、年齢を感じさせない対応ぶりと、ライオンズクラブへの変わらぬ情熱に感銘を受けた。330-A地区の黎明期を臨場感をもって感じることできた貴重なインタビューだった。

L 池崎道男 (1994 - 95 330-A地区ガバナー)

1927年東京生まれ、財団法人 日本アイバンク協会 常務理事、一般社団法人 全国管洗浄協会 理事長、常興システム株式会社取締役会長、日本ライオンズ連絡事務所 儀典顧問

広報委員会 日本で最初に結成されたライオンズクラブであり、多くのガバナーを輩出している東京クラブのメンバーとして、ライオンズクラブの原点についてご意見をお聞かせください。

池崎元ガバナー メルビン・ジョーンズらがライオンズを結成した1917年(大正6年)は、第一次世界大戦中で中立の立場を守ってきたアメリカも諸般の事情から、同年4



月ドイツに対し戦線を布告するという状況下でした。この年の6月合衆国各地から有志を募り初会合が行われましたが、有力な実業家が集って会食、談笑し、わずかながらのボランティアをするだけの活動に不満を持つようになったのは、当時の社会情勢を見れば当然だと思います。そこで翌年に採択されたスローガンでは『自由を守り、わが国の安全をはかる』という言葉が含まれた「リバティ、インテリジェンス、アワネーションズセーフティ」となり、以来90年以上一度も改変されていません。従って、ライオニズムの原点はこのスローガンにあると認識するのが最も妥当であると考えています。

広報委員会 なるほど、しかし『わが身の安全をはかる…』というのは保守的にも感じますが？

池崎元ガバナー 『わが国の安全』はお互いの国の平和を愛する心でもあるのです。決して恥ずべきことではありません。また、各メンバーも自身の事業の成功、発展が優先されるべきで、奉仕活動にばかり一生懸命になり事業がおろそかになってはいけません。また、『ウィ・サーブ』というモットーはライオンズ創立から34年後の国際大会で採択されたもので、日本語で『われわれは奉仕する』と訳されていますが、サーブには、神に使える、給仕する、役に立つ、操作するなど多様な意味があり、『われわれは世の役に立とう』という広義で前向きに理解するほうが、はるかにモットーの意義は広がると思います。

広報委員会 クラブ活動の原点についてはどうですか？

池崎元ガバナー 入会に審査がある格式の高い倶楽部と同様に、ライオンズクラブも共通の目的や志を同じくする人の集まりで、審査を受けて入会します。その原点はクラブに顔を出すこと、そしてメンバー同士の友情を育てることだと思います。『手段としてではなく、目的として友人を持て』という創立者の言葉にクラブ活動の原点があると私は思います。

広報委員会 長い間、皇室との交流があるそうですが、今年の年次大会は常陸宮両殿下の御来臨は叶いませんでした。

池崎元ガバナー 残念ですが、今後も無いと思います。一応公式な理由として、健康上の理由と、今まで他団体が来臨要請をしていたにも関わらず、奉仕団体ではライオンズクラブにだけお越し頂いておりましたが、今後はライオンズだけというわけにもいかない…という理由もあるようで、両殿下が名誉会長などとして名を連ねている団体に限られるようです。

広報委員会 東京ライオンズクラブの50周年記念式典には常陸宮両殿下がおみえになった聞きましたが…？

池崎元ガバナー そうです。確にお越しいただきました。このとき私が実行委員長を務めましたが、ムア国際会長夫妻も予定を変更してご参席いただき、両殿下にご紹介できました。このように単一ライオンズクラブの記念式典にご臨席いただいたのは前例の無いことですが、国際会長夫妻のご参席も大変異例なことでした。(広報委員会の調べでは東京ライオンズクラブの50周年記念参加者は約900名、記念事業費は3,800万円。このときのメンバー数は約100名、子クラブの数は19)

広報委員会 ところでパレスホテルに置かれていた日本ライオンズ発祥の記念碑は、今どこにあるのでしょうか？

池崎元ガバナー ホテルが現在建替中のため、私が責任を持って預かっています。工事完成後、再びホテル敷地内に設置して頂くつもりです。そうなれば皆さんにもまたご覧いただけます。

広報委員会 最も記憶に残るメンバーを挙げるとすれば…？

池崎元ガバナー 先輩ガバナーの中でも、特にL迫水久常('64～'65年地区ガバナー、'70～'72年国際理事)、L上田常隆('70～'71年地区ガバナー)はとても印象に残っています。また、L東久邇盛厚('68～'69年地区ガバナー)のおかげで、皇室とライオンズクラブのつながりができたと思います。



(取材班より)紙面の都合上一部しかご紹介できず残念だが、池崎元ガバナーはインタビューのために東京クラブの足跡を綴った文書(一部掲載)、ライオンズの原点、若いメンバーに期待する事等の数十ページもの貴重な資料を持参頂いた。池崎元ガバナーの真摯な姿勢と奉仕精神を、我々メンバーは見習うべきである。

330-A地区 委員会活動レポート 第4回 政 策 ・ 会 則 委 員 会

ライオンズクラブを正常に運営するために全てのメンバーが必ずお世話になり、また頼りにするものが会則です。

会則には国際会則、複合地区会則、クラブ会則などがありますが、これらについて熟知した上でガバナーの諮問事項に答申し、また地区内の各クラブからの会則についての質問、確認に対応するのが当委員会の役割です。今回は委員長を3期連続で任されているベテランの野崎委員長、そしてその補佐役として活躍されている中島副委員長に話を伺いました。

今期はガバナーの諮問事項として①選挙制度検証②準地区会則・付則作成③アワード表彰規定作成の3項目があります。

広報委員会 委員会の構成と活動内容を教えてください。

中島副委員長 野崎武委員長のもとで、私が副委員長を担当し、委員はL岡田康男、L水津正臣、L元田秀治、L鈴木博で、4名の委員が全員弁護士で法律の専門家です。

野崎委員長 キャビネット会議の前に議案等について間違っていないかどうか相談を受けるんですが、ライオンズ必携があるのだから、必携をよく読めば書いてあります。例えばキャビネット構成員とはガバナー、幹事、会計、リジョンチェアパーソン、ゾーンチェアパーソン、そして委員会の委員長を指します。尚、キャビネット副幹事は第1回キャビネット会議で承認後に構成員になるわけです。

また、第2副地区ガバナー立候補の資格は、クラブ会長を務め、理事会構成員を2年務め、ゾーンチェアパーソン、リジョンチェアパーソン、キャビネット幹事、キャビネット会計の何れかの役職を経験した後に立候補できます。

広報委員会 日本の他地区では独自の基準をクリアしていればガバナーに立候補できると聞いたのですが。

野崎委員長 国際会則にはローカルルールはありません。しかもガバナーとは国際役員です。先日のキャビネット会議でも議論になったのですが、年次大会で候補者が正式に選ばれるためには、国際付則の9条の6項に投票によって代議員の過半数の賛成票をとらなくてはならないと明記されています。ところが330-A地区の年次大会では、大会議長が「賛成の方は拍手をお願いします」と発言して、みんなが拍手して決まってしまうのです。しかし拍手では何名が

賛成で何名が反対かわかりません。だから私は先日の第3回キャビネット会議で「必携に準じた投票で行うべき」と質したんです。すると選挙管理委員会が「50年間ボイスポートで運営してきたので変更の必要は無いのでは？」との回答でした。因みに50年前は必携は無かったし、57年前にフィリピンから東京クラブがチャーターされた時にも必携はありませんでした。つまり根拠の無い話なのです。私は政策会則委員長という立場から必携に基づいて発言したのです。

国際会則の変更は準地区では変更できません。国際理事会でしか変更できないんです。複合地区には複合地区会則があります。複合地区会則は151ページの第27条、規則の制定および改廃というのがあります。「複合地区に関するものはガバナー協議会で、地区に関するものはキャビネットで制定または改廃できる」と書いてあります。では330-A地区に会則があるのかということありません。要するに、ローカルルールと呼ばれる規則はライオンズクラブでは存在しないはずですし、独自のルールは会則に従っているいる決めていけばいいんじゃないでしょうか？そして、会則に従っていないローカルルールとは思いつきでしかないと思います。

広報委員会 330-A地区以外で地区会則はあるんですか？

野崎委員長 調べたことはありませんが、ある地区もあると思いますよ。実は、私が政策会則委員長を拝命した時に、地区会則の制定という案件を投げかけてあります。キャビネット会議で最も重要なのは委員会報告なのです。ところが、約2時間の会議は連絡事項に時間をとられてしまい、大切な委員会報告が20分程度しか確保できない。本来は委員会からの諸提案を審議決議するのがキャビネット会議なんですよ。



委員長 L野崎 武

第3回キャビネット会議

副委員長 L中島 潔

広報委員会 今期の諮問事項は3つありますね。

野崎委員長 従来のアワード審査は各クラブの申請を各委員会で3つに絞り、それをゾーンチェアパーソン会議に挙げて、最終的にキャビネットで決済する流れでしたが、今年は委員会が申請した通りに決定するように提案しました。それから、会則の制定は時間が足りませんでした。特に我々の委員会は4人の委員全員が多忙な弁護士のため出席率が悪い。本来、委員会に相応しい人で委員会を構成しなくてはならないんです。それが「今度選挙で応援するから、当選したら〇〇を委員長にしてください」というやりとりがあるから良い人選ができない上に、委員会の独自性がなくなっちゃうんですよ。やはり専門家や経験者が集まってこないと難しいですよ。

広報委員会 経験の無い人ばかりでは難しいのでしょうか？

野崎委員長 委員会の3分の1、または2分の1は新人を入れるべきでしょう。例えば5人は経験者でリーダーシップをとり、新人5人は懸命に仕事を覚えるという構成です。

広報委員会 通常は第1回目のキャビネット会議で諮問事項が出て、第2回キャビネット会議で議論の場になる・・・

野崎委員長 正式には国際大会の終了後、迅速に1回目を開催すべきというのが規則です。そしてガバナー方針を受けて各委員会が始動し、11月に開催される第2回キャビネット会議が本当の議論の場になります。因みに、最近1月に臨時キャビネット会議が開催されますが、かつては賀詞交換の場だったのを臨時キャビネット会議として行うようになったのです。本来、キャビネット会議は年4回と決まっています。ことから、臨時キャビネット会議には疑問を感じています。

広報委員会 政策会則については委員長にご説明いただきましたが、必携や複合では、政策・長期計画委員会という分け方ですが、長期という部分はどうか考えですか。

野崎委員長 たとえば地区の会則を作るときに、単年度ではできないし、委員長が変わっても引き続き行っていくというような場合は長期計画に入ると思います。

中島副委員長 複合地区会則の第2章に「地区」とありますので3～4年かけても地区会則は作った方がいいと思います。

野崎委員長 皆さん意外に知りませんが、必携も毎年変わっている部分があります。それからこの必携以外に、役員必携、ガバナー必携もあるんです。以前は例会に必携を持参しなかったら怒鳴られたものですが、最近は必携を持参するメンバーをみかけません。会長も会則がわからない。それで諮問委員会なんかやってたってわかりやしないですよ。

広報委員会 野崎委員長はこれで3期連続で委員長を務めています。何か御苦労されている点やご感想は？

野崎委員長 なんで私のところにばかり来るのか・・・やる人がいないんでしょうね。毎年役員は変わってしまうでしょ。そうするとわからないんですよ。私は3期連続で通算5期も努めていますので、何か聞かれてもだいたいのことはわかるようになりましたね。でもいつも必携を読んでいます。

広報委員会 私も自クラブで必携を持参するよう提案してます。

野崎委員長 クラブのメンバーが増えないとかいいますが、まず例会に出席して、必携を勉強することが大切なんです。必携は面白いですよ。問題なのはキャビネット会議や諮問委員会をやって手も挙げて質問する人がいない現状です。この間はグルになって私をいじめようと思って質問した人があったけれど、あれくらい喧々囂々としていた方がいいんですよ。ゾーンチェアパーソンの中に何も知らないでやっている人が何人もいますよ。先日も私に電話があって、「ローテーションでZCが回ってきたんだけど、クラブ会長を経験しなくてもやってもいいんでしょうか？」と仰るんですよ。ゾーンには4クラブから8クラブもあるんですよ。そういう人が上に立って指導できると思いますか？

中島副委員長 私の場合は、詳しい人が他にいなかったのが野崎委員長にすべて教わりました。委員がみんな弁護士なのでやりづらい部分もありましたが、何とかやってこれました。自分のクラブでも必携を持ってその通りにやっていけばいいんでしょうけど、勉強してない人から違った意見が出たりすることが多いので、みんなでちゃんと勉強して例会を進めていくのが望ましいと思います。もちろん理事会でも必携は絶対必要です。

広報委員会 ありがとうございます。

50年前の1960年5月3日に兄弟三人がそろって結婚式を挙げ、大変珍しいケースだとして当時話題になり、朝日新聞、読売新聞などに記事が掲載されました。

今回金婚式を迎えられたのは、この時同時に結婚式を挙げた長男と次男それに三男の三兄弟。ご兄弟は五男四女の九人構成で、実はこのうち三人が330-A地区のライオンズメンバーで、現在も三人がそれぞれのクラブで元気に活躍中です。

まず、長男のL光岡弘久(旧姓藤巻、八丈島出身、'99-'00年6R2Zゾーンチェアマン)は東京不忍LCのチャーターメンバーで入会後36年、今年78歳ですが、温和な人柄は奥様だけでなくクラブメンバー全員からも愛されています。

次男のL藤巻照久も東京八丈島LC所属でライオン歴は35年。お父様(L藤巻藤太郎1991年没、東京八丈島LCチャーターメンバー)存命中は親子で八丈島LCに在籍され、現在はお父様の後を継いで八丈島で事業と奉仕活動に活躍中です。

さらに四男のL藤巻伴英は東京深川LCのメンバーでライオン歴は36年。キャビネット役員や第4R2Zゾーンチェアマン(当時の呼称)等を歴任され、今期も330複合地区のエクステンション委員会委員として活動されています。

皆様はお父様を含め四人全員がそれぞれ全く異なる動機でライオンズに入会され、奉仕活動に情熱を傾けておられます。

広報委員会は岡野ガバナーから情報を提供頂き、金婚式の前日にライオンズクラブメンバーの三兄弟にそろってインタビューしました。三人ともとてもお元気でご活躍とのこと、また、皆様とても温かなお人柄でずっと周囲の方もほほえましくこのご兄弟を見守っていらしたのだと思われます。

誠におめでたく心からお祝いと敬意を表する次第です。今後の益々のご活躍とご健勝を衷心よりお祈り申し上げます。(因みに今回ご長男L光岡浩久、L藤巻照久と共に金婚式を挙げられた三男の藤巻正英氏は元学校教諭とのことです)



1960年5月3日結婚式の様子



金婚式披露パーティー



岡野ガバナーと三兄弟で記念撮影

コラム

国際大会における代議員投票の意味

シドニー国際大会での当地区からの国際理事選出を目前に控えて、国際会則から代議員投票について抜粋する。

国際会則第5条 役員および国際理事会

第1項 役員 国際協会の役員は、会長、前会長、第1副会長、第2副会長(以上は執行役員)、国際理事、地区ガバナー、国際本部長、会計、幹事(国際本部長、会計、幹事は行政役員)、ならびに国際理事会が任命するその他の役員とする。

第3項 国際理事会の会則地域別構成および選出

国際理事会は、会長、前会長、第1副会長、第2副会長及び、毎偶数年の大会で、インド、南アジア、アフリカおよび中東のクラブから2名、オーストラリア、ニュージーランド、パプアニューギニア、インドネシアおよび南太平洋諸島のクラブから1名、ヨーロッパの各クラブから3名、東洋東南アジアの国から3名、南アメリカ、中央アメリカ、メキシコ、カリブ海諸島のクラブから1名、アメリカ合衆国およびその領域、バミューダ、バハマ諸島のクラブから7名の合計17名の理事が選出される。(毎奇数年も同様に17名の理事が選出される)

国際会則第6条 国際大会および代議員

第1項 期日および場所 ライオンズクラブ国際協会の大会は毎年、国際理事会が決定する日時および場所で開かれる。

第2項 代議員数 グッド・スタンディングの各チャーター・クラブは、大会が開催される月の前月1日付の国際本部の記録に示された会員25名ごとおよびその過半数ごとに、代議員1名および補欠1名を国際協会のいかなる国際大会にも出席させることが出来る。本項で言う過半数とは、13名以上を示す。代議員および補欠の選任はクラブ会長または幹事またはその他の資格のある役員によって署名された代議員資格証明書(中略)をもって証明されなければならない。それぞれの大会議事規則によって定められた代議員資格証明締切時までに滞納金を支払えば、クラブはグッド・スタンディングとなることができる。(中略)代議員には元国際会長、元国際理事が含まれるが所属クラブの代議員数には含まれない。また、国際理事会の常設委員会のアポインティを務めている各元地区ガバナーおよび元協議会議長、ならびにLCIF執行委員会のアポインティを勤めている会員は、その任期中に開催される国際協会において代議員権を持つ。(中略)国際協会の各協議会議長は、その任期中に開催される国際大会において完全な代議員権を持つ。この場合、その協議会議長は、その国際大会に限り所属クラブの代議員の割当数に含まれないものとする。(ライオンズ必携より)

地区役員・クラブ役員のためのミニIT講座 (第4回)

330-A地区広報委員会
toukou09@lions330-a.org

ウェブ・セミナー(ウェビナー)への参加方法

※ ウェビナーとはWeb(ウェブ)とSeminar(セミナー)を組み合わせた造語で、インターネット上で行われるセミナーのこと。

最近、国際本部やライオン誌日本語版委員会主催のウェブ・セミナーがライオンズ(国際・地区)役員・ライオンズメンバー・クラブ事務局を対象に行われるようになりましたので、開催の通知を受けてから、実際にセミナーに参加するまでの手順を簡単に説明いたします。このセミナーは Go To Meeting というアメリカの会社が提供しているサービスを利用しますが、これはインターネットを介して、双方向のやり取りが可能となるシステムです。

今後、日本のライオンズに於いてもウェブ・セミナーの開催が徐々に広がっていくことが予想されます。小額の費用で大勢の参加者に視覚的な情報を伝達できる大きなメリットがあり、参加者の質問等にも随時返答できることによって、従来のセミナー開催と遜色のない効果があるようです。また参加者はセミナー会場への移動(交通手段)が不要になり、時間的な効率が良い上、経済的な負担も軽減されますので、広範囲からの参加者によるセミナーの方法として大いに注目されています。

1) 参加に必要なもの

- ① インターネットに接続しているパソコン
- ② 受信可能な電子メールアドレス
- ③ パソコン付属のスピーカー、マイクまたはヘッドセット

※ パソコンのシステム・OS について

Windows の場合
Windows2000, XP Home, XP Pro, 2003 Server, Vista, 7
Macintosh の場合
Mac OS X 10.4 (Tiger) もしくはそれ以降

2) 参加申し込み(登録)

セミナー開催案内より登録ページに進み、First Name(名前)・Last Name(苗字)・メールアドレスを入力します。それから登録(Register Now) のボタンを押せば完了です。

■ セミナー開催案内



■ セミナー登録画面



3) ウェブ・セミナーの当日

登録完了時及びセミナー開催前日、開始約1時間前に右図の通知メールが届きます。開始時間の少し前に矢印のリンク部分をクリックすると自動的にウェビナープログラムのダウンロードとインストールが始まります。その間何もせずにしばらくお待ちください。インストールが正常に完了すればセミナーに参加した状態になります。尚、音量を適当なレベルに調整してください。<講師に質問をするとき>

ウェビナーのコントロールパネルに「Questions」(質問)という欄があります。その部分の「Enter a question for staff」という空欄に質問内容を入力して、その右下にある「Send」(送信)ボタンをクリックしてください。

■ ウェビナー開催予告のメール



2010 クラブアクティビティ



江北LC 2月22日
「メタセコイア」の木を植樹

東京江北LCは2月22日、JR金町駅南口に「メタセコイア」の木を植樹し、葛飾区に贈呈しました。当日は岡野ガバナーをはじめ、葛飾区長他7名が参加いたしました。夏には葉が茂り、冬はイルミネーションの点灯を行い、金町のシンボルとして区民の皆さまに愛される木になると思います。



砧LC 3月3日
薬物乱用防止講習

世田谷区立芦花中学校にて薬物乱用防止講習会を開催。東京葛飾LCの館親光Lを講師としてお招きし、中学生たちに薬物の恐ろしさを訴えました。



日野LC 3月7日
青少年育成チャリティー

日野市民会館にて、日野ライオンズクラブ結成45周年記念として青少年育成チャリティー、細川たかし歌謡ショーを開催しました。



八王子LC、八王子中央LC、八王子いちょうLC、八王子高尾LC、八王子陵東LC、八王子桑都LC 3月3日
献血奉仕活動

八王子市での八王子6クラブ合同の献血奉仕活動です。



3月3日 献血奉仕活動

墨東LC

フィリピン マニラモラベライオンズクラブ訪問奉仕活動

CN35周年記念例会を3月2日に終了、翌3日JR錦糸町駅構内で記念アクティビティとして東京都赤十字社に対し、血液運搬車を贈呈、東京墨東LC35年間献血奉仕活動して、献血者4万人目の方を顕彰した。小原雅世様です。ちなみに、本人は104回目の献血です。



マニラモラベLCと東京墨東LCが提携して早15年になります。私がここでマニラモラベLCの思いを若干申し述べてみます。フィリピンは300年以上にわたりスペインが植民地支配し、アメリカも太平洋戦争迄、42年間支配し、その間3年間にわたって日本が軍事占領と言う暗く、辛い過去をもち苦難の生活であったでしょう。

私たち日本人も戦争と言う美名で数々の理不尽な行為で悲しい思いもさせてきました。こんな私たち日本人に対し実に温かく迎え入れ古くからの友人や、親友として受け入れてくれております。いまだに、中国、韓国等は日の丸の旗を持ち歩けませんし、日の丸は焼かれるかも知れません。マニラ市内の平和公園の中に「日比両国戦没英霊供養塔」が建っております。(右下写真)この碑は元ガバナーの有志が建立したものです。330-A地区ガバナー・助川貞三Lが刻まれております。助川貞三ガバナーは'76~'77'のガバナーである事を知り、東京墨東LCがその前年1975年3月2日にチャーターナイト挙行した事にフィリピンに不思議な糸を感じますし姉妹提携のマニラモラベLCは1976年が設立だと伺っており益々身近に感じました。このフィリピン共和国マニラライオンズクラブがスポンサーとなり、初めて日本国に、そして東京ライオンズクラブが設立された事を肝に命じ、スポンサーの名を汚さぬ様に、我々が益々WeServeに邁進しなければと強い思いを致しました。



神楽坂LC

3月4日
献血奉仕活動
場所：熊谷組本社前

あいにくの雨降りになり、雨が雪に変わるのではないかと思います。寒い一日でしたが、多くの皆さまのご協力を頂きました。

参加クラブメンバー数：8名
献血受付者数：88名（内、献血いただけた方66名）
献血できなかった22名のご協力者にも感謝いたします。皆様、有難うございました。



4月1日
神楽の花(さくら)の植樹と石碑の除幕式
場所：筑土八幡神社

神楽の花(さくら)の植樹と石碑の除幕式をおこないました。



ちょうど満開宣言の日になりました。



行事のあとにさくらを前に花見例会と洒落込みました。



飯田橋LC 3月16日
第44期桜開花前清掃クリーニング奉仕活動

JR飯田橋駅→JR市ヶ谷駅間



国立LC 3月14日
多摩川河川敷の清掃活動
「クリーン多摩川」



国立LCをはじめ、RC、ボーイスカウト、ガールスカウト、少年野球、少年サッカー、その他多くの国立市内の諸団体が参加し、多摩川の清掃作業を行いました。国立LCでは、清掃はもとより、こどもたちと多摩川の水質検査も行いました。



駒込LC 3月7日～21日
文京区少年軟式野球31回さよなら大会

3月7日から3月21日に、小学6年・中学3年を送るさよなら大会が六義園で行われ児童の部決勝では逆転というドラマがあり大変感動した試合でした。

また、3位までの子供達に金・銀・銅のメダルを1人ずつかけてあげ大変喜ばれました。



八王子いちょうLC 3月28日
第4回 留学生 障害者施設支援
チャリティーボーリング大会

3月28日(日)高尾スターレーンにおいて96名が参加して盛大に開催されました。

東京八王子いちょうライオンズクラブは発展途上国の留学生支援ならびに身障者施設への支援をメインアクティビティとして永年つづけていますが、その資金づくりの一環として毎年催されているものです。

会員数36名の中堅クラブながら、仲の良い団結したクラブです。今回のボーリング大会は、並木恵美子プロボーラーをお招きしデモンストレーションをしていただき、その後幼児からお年寄りまで初めてボールを投げる方から何年ぶりかでプレーをする方々、老若男女入り乱れてゲームに入りました。チャンマーとベトナムのクラブ支援留学生も参加し、会場は笑い声と歓声につつまれました。

賞品はいっぱい。一等が一番良いとはかぎらない構成で、20番目が一番良い賞品かも。みんなが楽しんだ賑やかなボーリング大会でした。



八王子陵東LC 3月19日
チャリティゴルフ

八王子カントリークラブにてチャリティゴルフを開催致しました。



大勢の皆さまにご参加頂きまして感謝申し上げます。



志村LC
薬物乱用防止教室

3月4日
板橋区立徳丸小学校



「薬物乱用防止講演会」実施



3月8日
板橋区立高島第一中学校



中学生向き 「薬物乱用防止教室」実施。
警視庁高島平警察署 生活安全課（スクールサポート）石渡友一様が講師。
全校生徒約350名が参加。



3月12日
板橋区立赤塚第1中学校



中学生向け「薬物乱用防止講演」実施。
警察署との協賛で全校あげて約400名参加。



葵LC
第37回千鳥ヶ淵戦没者慰霊式典

東京葵ライオンズクラブ主催で、東京番町LCと東京ワンハンドレッドLCの例会振替をいただき総勢357名からの参加者で、千鳥ヶ淵戦没者墓苑に眠る35万4千柱の御霊に対して、37回目の慰霊式典を開催しました。



この式典は戦後65年を経過した今日でもまだ戦争の傷跡は消えていないことを教えられ、この式典が続く限り私たちの世代を超えてこの35万4千柱の御霊の礎で今日の日本が成り立っていることを伝えていく使命をこのアクティビティーは担っていると思います。



世田谷LC

2月27日
障害者支援事業「わんぱくクラブ育成会『20歳を祝う会』協力」

障害者支援事業の一環として、「わんぱくクラブ育成会」の「20歳を祝う会」への協力を「わんぱくクラブ駒沢」にて行いました。

「わんぱくクラブ育成会」は知的障害児・者の居場所をつくっている団体で、その中でも「グループひかり」という成人のグループが補助金のほとんどない中で運営を行っており、ここに昨年から協力を行っています。昨年は初めてでしたので20歳を越えた方たち全員、すなわち30名以上の方が対象となっていました。今年は2回目ということもあり、対象者は2名で、午前中の「20歳を祝う会」式典の中で、当クラブからも記念品としてリュックサックを贈呈いたしました。午後は、各曜日グループが練習してきた歌やダンスの披露やゲームをして楽しみました。



3月4日
グリーンプロジェクト
「若林小学校・堆肥贈呈」

今期の新規事業「グリーンプロジェクト」の一環として、若林小学校への堆肥の贈呈を行いました。グリーンプロジェクトは、化学肥料や農薬などの有害物質を使わない安全な有機野菜を子供たちに食べてもらうため、「未来の食卓」などの啓発映画等をもちいて啓発をおこなっていくことになっておりますが、区内の複数の小学校の校長先生に打診しましたところ、まず若林小学校におきまして、校内の畑でジャガイモを3月に植えて6月には収穫したいとのご希望を頂きました。

ここで、東京成城ライオンズクラブ・大久保Lの御賛同・御厚意により、無償で有機堆肥を頂戴できる事になりましたので、3月4日（木）当日吉崎会長らがトラックにて大久保Lの経営する相模原工場へ堆肥を頂戴しに伺い、そのまま若林小学校へ運び入れました。また、午後4時には当クラブから吉崎会長以下5名及び東京成城ライオンズクラブの大久保Lを含め6名が若林小学校に集い、堆肥の贈呈を行いました。その後、高橋校長先生と理科主任の先生を交えて30分ほど菜園について語り合い、解散いたしました。



江戸川LC
第45回善行少年少女表彰式

3月7日（日）、江戸川区の東部フレンドホールにおいて、第45回善行少年少女表彰式が行われました。

今年で45年目というアクティビティで、今年も172名が表彰されました。

表彰式の後には災害防止教室が開催され、今年で15年目を迎える阪神淡路大震災の映像や、体験した方からの講話もありました。



江戸川東LC
献血奉仕

1月23日

イトーヨーカドー葛西店において今期4回目の献血奉仕が行われました。ガールスカウトの協力もあり、申込は107名、献血者数も75名となりました。当クラブの女性メンバーとレディスの協力もあり、今期最高を記録しました。女性の力はすごいです。メンバー・レディスの参加も21名と大変多くの参加を頂きました。



2月26日

イトーヨーカドー葛西店におきまして今期5回目の献血奉仕が行われました。小雨が降る悪天候の中、48名の方が献血に協力していただきました。この日は浅田真央VS キム・ヨナのフィギュアフリーがあり、人もまばらでした。



メンバー・レディス出席は18名でした。みなさんお疲れさまでした。



調布LC
3月18日
薬物乱用防止教室

当クラブにとって第2回目となる教室が3月18日（木）に調布市立調布小学校で行われました。5年生3クラスを3人の講師が受け持ちました。



終了後に活発な質問を受けメンバー一同、大感激でした。



3月26日
チャリティゴルフ

恒例のチャリティーゴルフを3月26日（金）に行いました。参加者180名で本年は当クラブの45周年であることから、賞品は大量の胡蝶蘭などを揃え、華やかで盛大な表彰式となりました。収益金は社会福祉協議会他に行う予定です。



世田谷LC、三軒茶屋LC、田園調布LC
玉川LC、成城LC、シティLC、砧LC
10R7クラブ合同 青少年健全育成アクティビティ

2010年4月17日（土）に上記の7クラブ合同で30年余り後援している世田谷区中学校野球春季大会の開会式が世田谷区立総合運動場・野球場で行われました。後援者であるライオンズクラブからは10R岡野リジョンチェアパーソン、10R3Z島田ゾーンチェアパーソンをはじめ各クラブ会長・幹事などが参加しました。区内の区立・私立中学校35チームの選手たちを前に激励のあいさつを行い、前年度優勝旗返還、始球式などを行いました。

これ以降約2週間にわたりトーナメント方式で試合が行われ、5月2日の決勝戦・閉会式まで若き中学生選手による熱戦が繰り広げられます。優勝・準優勝のチームには東京都大会への出場の資格が与えられます。



昭島LC
第32回多摩川クリーン作戦

『多摩川をゴミ公害から守り、市民の憩いの場としてより親しみ、より良い環境にするために』をモットーに年一回では有りますが、『昭島のあすを創る協議会』と合同で実施致しました。このアクティビティも今年で早くも32回という実績のある事業の一つです。以前と比べれば多摩川の河川敷もだいぶ綺麗にはなったものの、未だに不届き者がいるのが現状です。今回実施に当たり、例年と同様に分別収集を行いました。『燃やせるごみ（可燃ごみ、古紙類）』『燃やせないごみ（プラスチック類、不燃ごみ、資源ごみ）』と分けての収集でした。この時期は野鳥の繁殖期でもあり、『草むらへは出来るだけ入らぬ様に』との注意事項の中、開始致しました。今



では、河川敷も整備され遊歩道等も作られ、人間だけではなく動物達の憩いの場となって居ります。未来に向け、クリーンな状態で多摩川を引き継いでとの思いで、今回もアクティビティに参加させて頂きました。

昭島LC
昭島荘もちつき・お花見会

チャーターから早38年、第36回を迎える継続アクティビティとして『昭島荘もちつき・お花見会』を行っております。レディーの協力と昭島青年会議所のメンバーの皆さんにもご協力頂き、開催致しました。そして今回は、東京立川ライオンズクラブ 会長 野村勝哉ライオン、幹事 尾嶋繁ライオンの特別参加を頂きました。



当日用意されたもち米は約25キロそして12臼ほどついて終了。つきたての餅を頬張りながらの昼食、勿論我々も一緒に頂戴しました。

昼食後は、アトラクションを開催。今回は、声優・ナレーター・歌手・タレントでもある柳原三菜子さん、そして韓国・釜山出身のイ・ジョンエさんの素晴らしい歌謡ショーで始まり、入所者の皆さんからの盛大な拍手の中で第一部を終了しました。いよいよメインアトラクションの開始。ウエスタン調の澄んだ歌声が響きだすと、全員食い入るような眼差しでその歌声に聞き入り、時には一緒になって手拍子を打ち、終盤には輪になって踊りだす方が出る程の盛り上がりでした。これぞボランティア活動と言う、楽しい一日でした。



主要行事日程表

- 2010年 5月29日(土) ～ 30日(日) 第11回 東京都障害者スポーツ大会 (駒沢オリンピック公園)
- 2010年 6月14日(月) 第4回 キャビネット会議 (東京プリンスホテル)
会 議 14:00 ～ 17:00 感謝の会 17:30 ～ 19:30
※ 元ガバナー・キャビネット構成員・委員会副委員長・委員・複合地区役員
- 2010年 6月28日(月) ～ 7月2日(金) 第93回 国際大会 (オーストラリア・シドニー)

国際大会 主要行事予定

- 6月29日 11:00 ～ インターナショナルパレード、スタート
18:00 ～ 19:30 代議員会・ジャパンレセプション (ウェスティン・シドニー・ホテル)
- 6月30日 10:00 ～ 13:00 第1回総会 (開会式)
14:00 ～ 17:00 国際青少年音楽コンクール第1部 (課題曲)
19:30 ～ 22:00 国際青少年音楽コンクール第2部 (コンサート)
- 7月 1日 10:00 ～ 12:30 第2回総会
7月 2日 7:00 ～ 10:00 投票
9:30 ～ 13:00 第3回総会 (閉会式)

※ 主要会場

- シドニー・コンベンション・エキシビジョン・センター (SCEC)

現地登録、国際協会/LCIF本部エリア、パレード事務局、ピン交換、ホスト委員会ブース
観光および催し案内、クラブ用品販売、資格証明、投票、国際青少年音楽コンクール

- シドニー・エンターテインメントセンター 総会及びインターナショナル・ショー



2009
|
2010

地区ニュース 編集後記

今期の広報委員会はITとPR会報誌の2つのグループに分かれていましたが、委員会全体で担当を振り分けて取材やセミナーを実施し、全員が力をあわせて地区ホームページの更新や地区ニュースの製作にあたりました。できる限り330-A地区の現状を正確にお伝えし、多くのメンバーに有意義な情報を提供するために、広報委員会は編集会議を含めて延べ40回以上も開催致しました。また、クラブ活動レポートは約200件、取材件数も延べ100件以上にのぼり、広報委員会メンバー全員が一体となって精力的な委員会活動を展開したと思います。その結果、地区ホームページ、地区ニュースなどに対して相応の評価が得られたように感じております。広報委員会委員各位に敬意を表すると共に、取材にご協力いただいた関係各位に心よりお礼申し上げます。



表紙作者 牧野 文幸 (岡山県 / 1966年生まれ) 作品名 「遠乗り」

水泳練習で頭を強打し頸椎を損傷、首から下全身がマヒしたのは高校二年の時。入院加療、車椅子で感激の卒業と、渾身の努力を続けた。リハビリで口を使い始め、職業画家のもとで口筆画の訓練を開始し、口での描き方を確立した。人生は今、絵画を中心に廻る。生きもののしなやかで温もりのあるエネルギーを形と色に表現したくキャンバスに向っていると言う。2003年、協会の仲間が競った「世界クリスマス絵コンテスト」では、楽しさ溢れる森のクリスマスを描き、世界で第四席を獲得。小中学校での講演活動を大切に思い、子供たちとの交流を楽しみにしている。

ライオンズクラブ国際協会
330-A地区
地区ニュース 4号
発行日 2010年5月25日
発行 広報委員会

広報委員会
委員長 近藤 正彦 委員 矢田部 満
副委員長 柴田 誠 奥山 慎
佐原 幸雄 荻野 桂一
委員 鈴木 郁朗 太田 正利
高尾 省吾 茅島 純一
山本 康弘

ライオンズクラブ国際協会
330-A地区 キャビネット事務局
〒160-0023
東京都新宿区西新宿7-10-17
新宿ダイカンプラザ B館 2F
TEL 03-5330-3330 FAX 03-5330-3370
E-mail cab@lions330-a.org